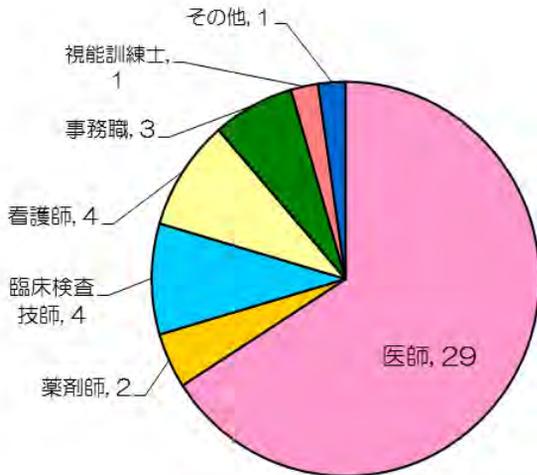


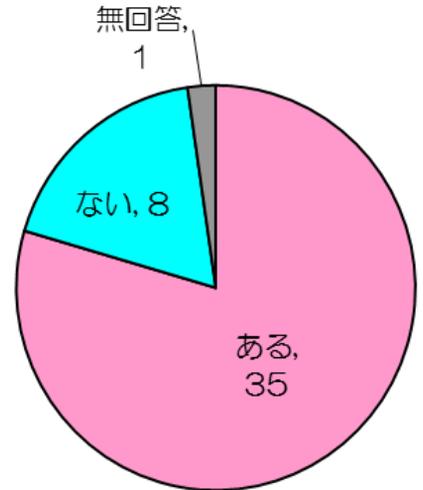
第4回 臨床研究セミナー アンケート集計結果

参加人数：94名 (アンケート回収率：44/94=47%)

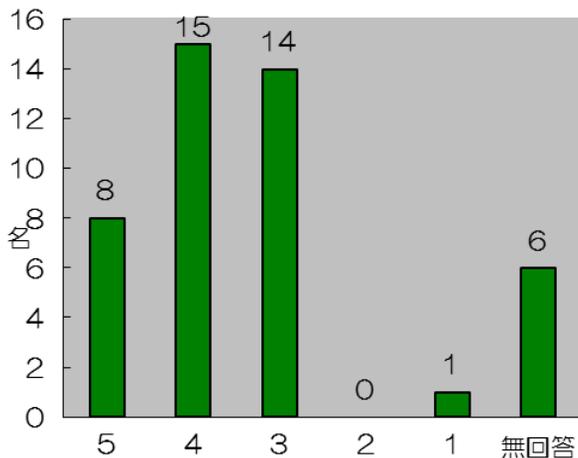
問1. 職種別



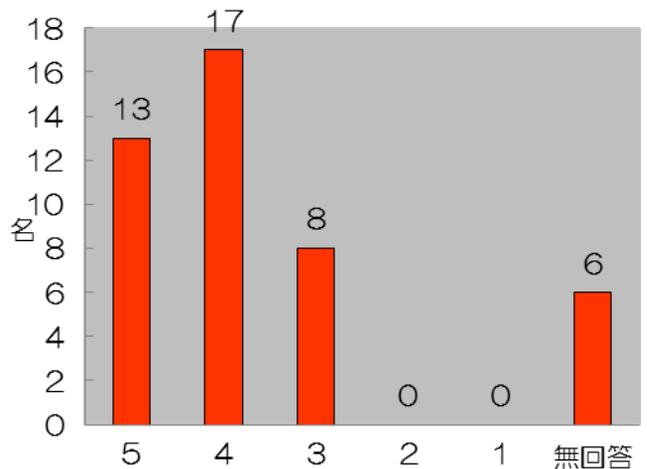
問3. 今まで臨床研究に携わったことはあるか?



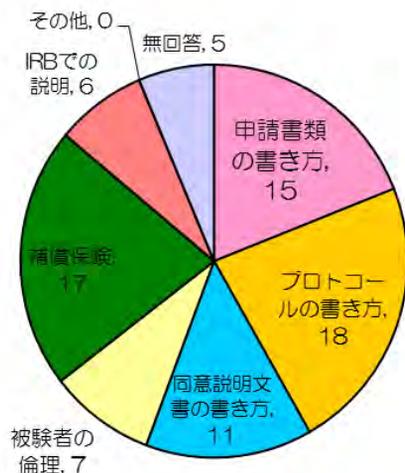
問2-①. 今回のセミナーは参考になったか?
松井先生 5段階評価 (5が最高)
「研究倫理の基本的な考え方」



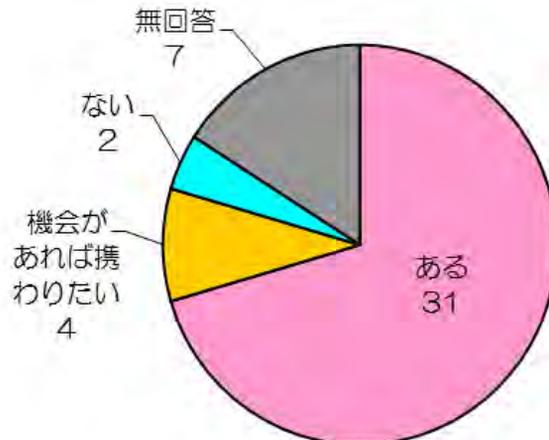
問2-②. 今回のセミナーは参考になったか?
田代先生 5段階評価 (5が最高)
「臨床研究におけるインフォームド・コンセント」



**問4. 臨床研究を実施する上で
わかりにくい点は何ですか？**



**問6. 今後、臨床研究に携わる
予定はあるか？**



**問5. 臨床研究を実施する際に直面した、もしくは起こりうると予想される問題点
(自由記載)**

- IRBの申請書類の書き方が分かり難く、提出しても返却されてしまう。
その際、修正すべき点の説明がわかり難い。
また提出期限の設定が不明瞭(月によって違いすぎる)
またIRBの開く頻度が少ない。
- 説明者によって、参加意向が操作(Positiveな説明/Negativeな説明)可能である点
- 申告書類やプロトコルのひな形が欲しい。
それにそって入力すると書類が出来るようなシステムがあると非常に有難いです。
- 過去のデータを後ろ向き観察研究をする場合に同意書(プロトコルに対する)が必要なのか。情報の管理に対する同意でよいのか
- 研究の種類に適合した(過不足ない)対応が理解できていないので不安。
具体的な事例集(プロトコルと倫理的に妥当な対応の対照表等)があれば助かります。

**問6. 今回のセミナーに対しての意見・要望
(自由記載)**

- 指針を守っていればいいというものではないことが理解できた。
でも最低限、指針を守っていなければならないことも解りました。ICも深いなと思った。想定されるケアについては網羅されていて(自己?)満足です。
- 非常に役立った。1h45mが短く感じました。
できればもう少し時間をとって具体的例の説明、解説を聞きたかった。
- 田代先生の講義をもっと長く聴きたかったです。